

●浴室に塗った後は、水を加えてかきまぜられるよう、多少大きめに塗ってください。●表示している色と、実際に塗った時の色は、多少異なる場合があります。●表示している色と、実際に塗った時の色は、多少異なる場合があります。●表示している色と、実際に塗った時の色は、多少異なる場合があります。



無臭
水性塗料

1回塗り
ツヤ消し

標準塗り面積
(1回塗り)
5.0~6.0㎡
(タタミ3.0~3.6枚分)
せまい壁など
吸い込みの多い面
2.0~4.0㎡
(タタミ1.2~2.4枚分)

乾燥時間
夏期/30分~1時間
冬期/2~3時間

塗り重ね時間の目安
夏期/2時間以上
冬期/6時間以上

塗りにくいときは
水
(5%以内)
ですめて下さい
注: 濃度をよく読んでから使用してください。

0.7L

強力
防カビ

耐水・防汚
機能

カベ紙
にも塗れる

ホルムアルデヒド
吸着・除去

インテリアカラー
浴室カベ用

シックハウス対応
環境保護塗料
低VOC塗料
揮発性有機化合物
0.1%以下

(社)日本塗料工業会登録
登録番号 A02140
ホルムアルデヒド
放散等級 F☆☆☆☆
問合せ先 <http://www.toryo.or.jp>
建築基準法で定められたホルムアルデヒドの放散量が最も少ない区分で、居室内に無制限に塗布できます。

無鉛塗料
鉛・クロム化合物は
使用していません。

商品名 NEW水性インテリアカラー浴室カベ用 品名 合成樹脂塗料(水系)
成分 合成樹脂(アクリル)、顔料、防カビ剤、水

特長
●防カビ性を増強。浴室やキッチン、壁や天井に最適です。●手あか・マジック・クレヨンなどの汚れが落とせます。●カベ紙・ビニールカベ紙の上にも塗ることができます。●塗料に含まれるVOC(揮発性有機化合物)は0.1%以下であり、シックハウスの原因とされるホルムアルデヒドを吸着・除去する環境保護塗料です。●いやな臭いのしない無臭タイプで、1回塗りで仕上がります。

用途
●浴室、キッチン、洗面所、トイレなどの壁や天井 ●リビング、寝室、子供部屋などの室内壁や天井(カベ紙・ビニールカベ紙)、窓枠などの木部 ●和室壁や天井(しつこい・京壁・土壁・砂壁・せまい壁・コンクリート・モルタル)
適さないところ: 布カベ紙・オレフィン系カベ紙・ユニットバス・浴槽・絶えず水がかかったり、水につかること・いつも湿っているところ・床面。カウンター・机・椅子などの家具。

塗装方法
① はがれかかった古い塗膜やサビは、皮スキ・ワイヤーブラシ・サンドペーパーなどを使用して充分に取り除きます。
● 塗る面のゴミや汚れを取り、カビはカビトリ剤で、油分はペイントうすめ液で拭いてよく落とします。
② 壁にあいた穴などは、あらかじめパテなどで補修しておきます。
③ 塗料がついては困る場合は、あらかじめマスキングテープなどでおきます。
④ フタ・ハガレ防止のため右の地下処理の注意にしたがって下地処理をします。
⑤ フタに手をそえて、フタと容器の間にマイナスドライバーなどを差し込んで開け、棒などで塗料を底から充分にかき混ぜて均一にします。
● 塗料の粘度が高くなり塗りにくいときは、水で少し(5%以内)うすめます。
● コーナーや塗りにくいところは先にすじいバケで塗ります。広い面積の部分はローラーバケ・コテバケ・平バケなどを使うと、速く、楽に塗ることができます。
● マスキングテープは、塗料が手につかなくなったらがします。
⑥ 塗装後1日以上、充分に乾燥させます。不十分な場合、水がかかったり、結露によって塗膜が流れたり、ハガレやシミの原因になることがあります。
※ 表記の乾燥時間は、半硬化(指で軽くこすって跡がつかない状態)の時間です。

用具の手入れ方法
塗料が乾かないうちに、水か湯で洗って下さい。

汚れの落とし方
この塗料を塗った面が汚れた場合には、住宅用洗剤または台所用クリームクレンジングをナイロンタワシに付含ませ、汚れた部分を軽くこすりながら落とします。こすり過ぎると下地が透けたり跡が残ることがありますのでご注意ください。

保管上の注意
① 幼児の手が届かないところに保存し、子供が誤飲・誤食・いたずらをしないよう注意して下さい。② 直射日光や火気のある場所、-5℃以下になると、自動車内などの高温になると、容器がざびやうすいところには置かないで下さい。③ 残った塗料はしっかりとフタをしめて保管し、できるだけ早く使い切ってください。

取扱い上の注意
1. 表示の用途以外に使用しないで下さい。
2. 体調が悪い時、アレルギー・化学物質に敏感な人は使用しないで下さい。
3. 目に入ったり皮膚に付着しないよう注意して取扱ってください。付着したまま放置すると炎症を起すことがあります。必ず保護手袋を着用して下さい。また、誤飲しないよう注意して下さい。
4. 塗料中、乾燥中とも換気をよくして下さい。
5. 塗料がついても支障がない服装で作業して下さい。
6. 塗料を衣類や濡れ雑巾などで強くこすると、塗膜に傷がついたり色移りすることがあります。
7. 一度に厚く塗らないで下さい。ひび割れが生じることがあります。
8. 塗料は雨の降りそうな日や湿度の高い日は避けて、天気の良い日に塗ってください。
9. 成膜不良や結露により塗膜異常を生じることがありますので、塗るときおよび塗った塗料が乾くまでの間も、5℃以下(塗布面の温度)にならないような時間に塗ってください。
10. コンクリート・モルタル・しつこいなどのアルカリ素材の上に塗ると、一時的に臭いが強くなる場合があります。
11. 濃い色の上や、凹凸の大きな面に塗る場合や、うすめすぎたり、うすく塗りすぎた場合や、濃色の場合には、1回塗りで仕上がらないことがあります。
12. 塗り重ねるときは、夏期2時間以上、冬期6時間以上乾かしてから塗ってください。特に土壁や砂壁など吸い込みが多い所では、1日以上乾かしてから塗り重ねして下さい。
13. あらかじめ目立たない部分で試し塗りをして、色・乾燥性・密着性などを確かめてから塗ってください。特殊な表面処理(セロハンテープが付きにくいもの)がされたカベ紙など、下地によっては密着しないものがあります。
14. 塗り面積・乾燥時間は、色・素材・塗り方・気象条件などにより多少異なります。特にせまい壁など吸水性・保水性の大きな素材に塗る場合は大幅に異なる場合があります。
15. 容器は塗料を使い切った後から捨てて下さい。
16. やむをえず塗料を持てるときは、水性塗料用固化剤で固化するか、新聞紙などに塗り広げ、乾かしてから一般ゴミとして処分して下さい。
17. 容器を落とされると、中身が漏れることがありますので取扱いに注意して下さい。

下地処理の注意
塗膜のフクレ・ハガレ防止のため以下の処理をして下さい。
① つるつるした面は、サンドペーパーで表面を荒らしてから塗ってください。② 旧塗膜を剥がして粉が手につく場合や、土壁・砂壁・せまい壁などに塗るときは、アサヒペンカベ塗料用下塗り剤かアサヒペン水性シーラーを下塗りして、充分に乾燥させて下さい。③ タバコのヤニやサインペンの汚れの上に塗装すると塗膜にニジミが出てきますので、中性洗剤で充分に拭きとるか、アサヒペン水性・ニクロームシーラーを下塗りして、充分に乾燥させて下さい。④ 古い塗膜や剥がれがひどい場合は、施工後1ヶ月以上経ってから行い、必ずアサヒペン油性シーラー、またはアサヒペン強浸透性水性シーラーを下塗りして下さい。⑤ パテ補修、下塗り塗料の塗布を部分に行った場合や塗る面の状態によっては塗料の吸い込みの差により色むらが生じることがあります。
● 水生生物に毒性

救急処置
● 目に入った場合には、直ちに多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。● 誤って飲み込んだ場合には、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。● 蒸気、ガスなどを吸い込んだり気分が悪くなった場合には、空気の清浄な場所へ安静にし、必要に応じて医師の診察を受けて下さい。● 皮膚に付着した場合には、多量の水で洗い落とし、痛み又は外観に変化があるときは、医師の診察を受けて下さい。

株式会社 アサヒペン 大阪市鶴見区鶴見4-1-12
<http://www.asahipen.jp>
お客様相談室 ☎06-6934-0300 日本製 00-1311